

2009年11月11日  
イオン株式会社  
イオンリテール株式会社

## 東北エリア初！ 山形県漁業協同組合との直接取引開始について

イオンは水産物の需要を喚起し漁業生産者を応援してまいります！

イオンは、11月14日（土）山形県漁業協同組合（以下、JFやまがた）との直接取引を実施し、翌15日（日）に東北エリアのジャスコやマックスバリュなどイオングループの店舗で産地直送の魚介類を販売いたします。東北エリアの漁協との直接取引は今回が初めてとなります。

イオンは、昨年7月、全国漁業協同組合連合会から水産物流通の現状や課題についてお伺いしたことをきっかけに、水産物の需要喚起と持続可能な漁業を通じた魚食文化の継続を願い、翌8月に漁業協同組合JFしまね（島根県）と協同して直接取引の取り組みをスタートし、その後、中部エリアや関東エリアにおいても、順次取り組みを実施してまいりました。

これまでの取り組みを通じ、当社は、より鮮度の良い生鮮魚の提供や、魚種が増えることによる売場の楽しさをお客さまにご提供することで、水産物の需要をさらに喚起出来るものと確信いたしております。

このたび、JFやまがたは、イオンの店頭を通じて、お客さまに、庄内地域の鮮魚をもっと認知し味わっていただくことで生産者を支援するとともに、魚食文化を普及させたいとの思いから、新たに、イオンとの直接取引を決められました。

具体的には、JFやまがたが、3月から6月と9月から11月の7ヶ月の中で、月1回イオン専用に底曳漁などによる水揚げを行い、獲れた魚介類を当社が全量買い取り、水揚げ翌日に東北エリアのイオングループの店舗で販売いたします。

今後も、イオンは、全国漁業協同組合連合会や各地の漁協、漁業生産者との連携を深め、漁業関係者と共に、お客さまに継続的に、より新鮮な魚介類の提供と売場の楽しさを実現し続け、魚食文化の持続の一助となるべく取り組みを進めてまいります。

### 記

#### 【第1回目の取り組みの概要】

水揚げ日時： 11月14日（土）午前10時頃（時間は目安になります）  
水揚げ場所： 酒田港（山形県酒田市）  
店頭販売日時： 11月15日（日）取扱い店舗のそれぞれの開店時間より販売  
販売店舗数： 山形県内のジャスコ・マックスバリュを中心に、東北エリアのイオングループ55店舗を予定

販売店舗は、漁獲量に応じ、変動します。

魚種、漁獲量は、当日、水揚げをするまで確定は出来ませんが、この時期の庄内海域における底曳漁では、はたはた、すけそうだら、ひらめ、まこがれい、あんこう、赤えび、ずわいがなどが多く水揚げされます。

また、漁獲量は、約3トンを見込んでおります。

天候によっては、取り組み日時が変更になる場合もございます。

以上